

2020年7月22日

私立大学図書館協会
加盟大学図書館長 殿

私立大学図書館協会会長校
國學院大學図書館
館長 遠藤 潤
(公印省略)

私立大学図書館協会総会・研究大会当番校
明治大学図書館
館長 南保 勝美
(公印省略)

第81回(2020年度)私立大学図書館協会総会・研究大会の参加方法について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

6月26日付私大図協発 第20-21号の開催通知でお知らせしておりました、今年度の総会・研究大会の参加方法につきまして、下記のとおりご案内申し上げます。

敬具

記

1. 総会

<総会>

日時:2020年9月10日(木)正午～9月16日(水)17:00

方法:メール会議

議案:『総会・研究大会資料』(冊子)の「総会資料」をご参照ください。

※『総会・研究大会資料』は、9月8日(火)までに、加盟館に送付いたします。また、協会ホームページの総会・研究大会ページにも掲載します。

<https://www.jaspul.org/collegium/cat/2020/>

表決:Webフォームから入力(URLなどの詳細は、後日会長校よりご案内いたします。)

結果:2020年9月23日(水)17:00(予定)メールおよび加盟館限定ページ(作成中)で公開します。

<挨拶・祝辞>

挨拶・祝辞は『総会・研究大会資料』および協会ホームページの総会・研究大会ページに掲載します。

| | | |
|---------|-------------------------------------|--------|
| 当番校挨拶 | 明治大学 学長 | 大六野 耕作 |
| 会長校挨拶 | 國學院大學図書館 館長 | 遠藤 潤 |
| 祝辞 | 文部科学省 研究振興局参事官(情報担当)付 学術基盤整備室 室長 | 三宅 隆悟 |
| | 国立情報学研究所 学術基盤推進部 次長 | 木下 聡 |
| 次期当番校挨拶 | 愛知大学図書館 館長 | 塩山 正純 |

2. 研究大会 テーマ「大学図書館のコレクション構築を考える」

<記念講演および講演>

日 時：2020年9月17日（木）13：00～17：00

メイン会場：明治大学中央図書館多目的ホール

方 法：リアルタイム配信（Zoom ウェビナー）

※YouTube Live（限定公開）でも配信予定です。

※当日の講演は録画し、後日加盟館限定ページ（作成中）にて公開する予定です。

プログラム：別紙をご参照ください。

参加申込：別紙をご参照ください。

<海外認定研修報告>

日 時：2020年9月17日（木）～2021年3月21日（日）

方 法：動画または原稿付き報告資料を加盟館限定ページ（作成中）にて公開

[ALA・米国]

報告者：伊藤 民雄（実践女子大学図書館）

西 満美（中央大学図書館）

[アジア・台湾]

報告者：岩田 典子（立命館大学図書館）

高島 豊（獨協大学図書館）

山下 大輔（西南学院大学図書館）

<研究助成発表>

日 時：2020年9月17日（木）～2021年3月21日（日）

方 法：動画または原稿付き発表資料を加盟館限定ページ（作成中）にて公開

[2018年度～2019年度]

テーマ：「インターネット時代の読書推進システム構築に関する研究」

発表者：喜多村 侑佳（福山大学附属図書館）

[2019年度]

テーマ：「図書館学生協働活動の活性化と図書館利用の量的・質的影響—広がり深める学習環境づくり—」

発表者：小松 真理（広島都市学園大学附属図書館）

3. お問い合わせ先 大会事務局 明治大学図書館 担当：折戸・矢野
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1
TEL：03-3296-4242 / FAX：03-3296-2366
e-mail：jaspul2020soukai@meiji.ac.jp

（メール添付資料一覧）

- | | |
|--|--------|
| A) 第81回（2020年度）私立大学図書館協会総会・研究大会の参加方法について | p. 1-2 |
| B) 研究大会<記念講演および講演>プログラム | p. 3-4 |
| C) 研究大会<記念講演および講演>参加方法について | p. 5 |

以 上

第81回（2020年度）私立大学図書館協会総会・研究大会
テーマ「大学図書館のコレクション構築を考える」

研究大会＜記念講演および講演＞プログラム

日時：2020年9月17日（木）13：00～17：00

メイン会場：明治大学中央図書館多目的ホール

方法：リアルタイム配信（Zoom ウェビナー）

※YouTube Live（限定公開）でも配信予定です。

※当日の講演は録画し、後日加盟館限定ページ（作成中）にて公開する予定です。

大会テーマ「大学図書館のコレクション構築を考える」

大学の教育研究に必要な学術情報を収集、蓄積、提供することは、大学図書館の普遍的、基本的役割の一つである。近年は、資料の電子化や学術情報流通の変化、図書館の書庫狭隘化といった問題により、これまでの蔵書構築の考え方は通用しなくなってきた。このように図書館内外の環境が大きく変化する中で、国内外の図書館では電子図書館への積極的な移行や、シェアード・プリント（分担収集）といった、コレクション構築の新しい取り組みも見られるようになってきた。本大会が、各大学で新しい大学図書館のコレクション構築へ向けた検討を進めるきっかけとなることを期待する。

-
- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| (1) オリエンテーション | 13：00 ～ 13：05 |
| (2) 開会挨拶 明治大学図書館 館長 南保 勝美 | 13：05 ～ 13：10 |
| (3) 記念講演 | 13：10 ～ 14：15 (質疑応答含む) |

演題： 「利光鶴松の近代 ―小田急電鉄創業者と私設図書館―」

講演者： 吉田 悦志（明治大学名誉教授・元図書館長）

大分で生まれた利光鶴松は小学校時代に福沢諭吉の書に感銘を受けた。学問とは読書であるという信念を持った。書物を求めて西国の漢学塾を転々とした。決意して叔父・品吉と東京に向かう。品吉が警官として勤める東京郊外の武蔵五日市に同行する。そこで深澤権八「私設図書館」が所蔵する政治経済哲学の翻訳書に運命の出会いをする。学問とは読書であるという信念が、圍繞する自由民権思想の空気と触れ、鶴松に自治の精神を確立させた。大阪事件に連座した尊敬する知友の誘いに、私には読まねばならぬ本があると告げて、決別する。読書という主体的行為が鶴松に自治の精神を育てた。北村透谷と違う近代を体現していた。法学の書に生活をかけて向かう。弁護士、政治家、実業家になる原点に、武蔵五日市という「場」と深澤権八「私設図書館」があった。そんなことをお話したいと思います。

(4) 講演①

14 : 20 ~ 15 : 00

演 題 : 「シェアードプリント -あたらしいコレクション管理のかたち-」

講演者 : 村西 明日香 (名古屋大学附属図書館)

学術資料を収集し保存することが使命の一つとなっている大学図書館にとって、保存スペースの確保は、昨今の学習スペース中心への図書館環境の変化もあいまって、大きな課題となっている。その解決策のひとつとして、蔵書の共同保存・管理を目指すシェアードプリントが注目を集め、北米を中心に様々な協働プログラムが発足している。しかし日本国内ではまだ実践例が少なく、さらなる検討が求められている。

本講演では、シェアードプリントを実施するにあたって検討すべき要素について、北米の事例を交えながら整理して紹介するとともに、日本で実施する場合に留意すべき点について述べる。

(5) 休憩

15 : 00 ~ 15 : 10

(6) 講演②

15 : 10 ~ 16 : 30

演 題 : 「公共図書館におけるコレクション構築の考え方」

講演者 : 嶋田 学 (奈良大学文学部教授)

公共図書館におけるコレクション構築の考え方を検討するに際して、まず、「コレクションの構成要素」を整理し、次いでコレクション構築に勘案されるべき条件の諸相として、利用者の諸相(対象のセグメント)や地域社会の属性などを分析する。また、コレクション形成にかかる法的側面やコレクションの役割と機能についても概観する。

さらには、資料選択の考え方として、コレクションの構成要素および構築に勘案されるべき条件を踏まえた意識的、組織的な資料選択とはどのようなものかについて具体的に検討し、実践的な対応として、資料選択者としての図書館員に求められるスキルやコレクション構築に際しての前提知識および心構えについても考察する。

(7) 質疑応答 (講演①・講演②)

16 : 30 ~ 16 : 55

(8) 閉会挨拶 明治大学図書館 副館長 管 啓次郎

16 : 55 ~ 17 : 00

研究大会〈記念講演および講演〉参加方法について

■ 参加方法について

以下の2つの方法があります。

- (1) Zoom ウェビナーによる参加【リアルタイム配信・質問が可能です】
※申込みが必要です。次項「Zoom ウェビナーの参加方法について」をご参照ください。
- (2) YouTube Live (限定公開) の視聴【リアルタイム配信・質問はできません】
※申込みは不要です。
URL は、後日加盟館限定ページ (作成中) に掲載し、メールでもお知らせいたします。

なお、当日の講演は録画し、後日加盟館限定ページ (作成中) にて公開する予定です。リアルタイムでご参加できない場合は、ぜひご利用ください。

■ Zoom ウェビナーの参加方法について

(1) 申込方法

- 参加を希望する大学は、下記 (3) の「参加申込フォーム」より申込みをお願いします。
- 接続数に限りがあるため、申込みは、各大学2名までとさせていただきます。各大学で参加者をとりまとめのうえ、代表者1名がフォームにより参加申込みをしてください。
- 申込フォームを送信後、入力内容のコピーが、フォーム1項目目の「メールアドレス」に送信されます。参加者いずれかのメールアドレスをご入力ください。入力内容のコピーが送信されない場合、申込みが完了していない可能性がありますので、再度フォームを送信してください。
- 視聴方法は、参加申込時に登録いただく「参加者1」および「参加者2」のメールアドレスに後日送信いたします。

メールが【9月11日(金)】までに届かない場合は、当番校事務局(jaspul2020soukai@meiji.ac.jp)までご連絡ください。

- 希望する全加盟館が参加できるよう、後日参加者数の調整をさせていただきます場合があります。参加できなかった方は、YouTube Live での視聴 (申込不要) をお願いいたします。

(2) 申込期間

2020年7月22日(水)～8月24日(月)23:59

※申込締切後、接続数に余裕がある場合は、第2次参加申込受付を9月1日(火)～9月8日(火)に行います。第2次参加申込受付は、先着順とさせていただきます。

(3) 参加申込フォーム URL

<https://forms.gle/gCL5GGew89zEjWK58>

以 上